

# VOICE

## かがわ源内ネットワーク「夏休み自由研究応援隊」に参加して

かがわ源内ネットワークは、子供たちが理科の実験や工作を通じて、自ら考えて行動することができる真の賢さを身につけることを願い、創造工学部の石原秀則准教授が2010年9月に設立されました。「サマーキャンプ」や「かがわ源内フェスティバル」など、いろいろなイベントも企画しており、「夏休み自由研究応援隊」も、その一つです。香川大学のサテライトを中心に、小学生を主な対象とした工作教室と、夏休みの自由研究の相談を受け付けます。今年は、7月21日から8月12日の期間、坂出市民ふれあい会館や創造工学部キャンパスなどの7会場で開催、延べ3000人を超える参加者がありました。

私は、小学校5年生以上を対象とした「リモコンマイクロカー」の製作指導を担当しました。この工作では、大きさ3cmほどの「車」を作ります。工程に“ハンダ付け”の作業がありますが、初めて体験する子供が多く、予

定の2時間を超過することも多くありました。タイヤも手作りしましたので、調整に手間取り、動くようになるまで苦労しました。

低学年を対象とした「マイクロブッシュカード」や「踊る紙コップ」、「クリアファイル万華鏡」などの工作も人気が高く、多くの子供たちが参加してくれました。お母さんやお父さんと一緒に、とても楽しそうに工作していた姿が印象に残っています。

石原先生が担当された「夏休み自由研究相談窓口」は、夏休みの自由研究に関する相談であれば何でも受け付けるという企画です。私も微力ながら手伝ったところ、母親からの「何をしたら良いですか?」という質問には困り果てました。

夏休み自由研究応援隊以外にも、ロボットキャンプや香川県内のコミュニティセンター、児

童館などでも活動をしています。今年の夏は、毎日のようにどこかで活動があり、とても忙しい日々でしたが、貴重な体験ができました。源内ネットワークの活動を通じて気づいたことは、低学年の子供に言葉だけで説明することは難しいということです。理解してもらえるように、どうしたら良いかを常に考え、子供たちの反応を見ながら対応する経験は、他ではできないものだと思います。

来年も開催を予定しています。本稿を読んでいる皆さんが、参加してくれると嬉しいです。

工学研究科2年 坂本文尚



三木町少年少女発明クラブのロボットキャンプ



担当した、夏休み自由研究応援隊（マイクロブッシュカード）



夏休み自由研究応援隊（電流いらいら迷路）



3Dペンで立体工作



サマーキャンプ「めざせ!ロボットチャンピオン!!」で、ロボコン体験



佐藤地区子供会のみなさんとアイスクリーム作り



多度津地区児童館の子供たちと

# EVENT



## 第39回 香川大学医学部祭

香川医科大学卒業生で日本医科大学付属病院原義明先生による医療講演をはじめ、模擬検査やAED講習会、希少糖などの医学展、お笑いライブなどで大盛況でした。ステージではダンスや音楽系サークルのライブ、趣向を凝らした催し物が繰り広げられ、サークルでの模擬店やお茶席も雰囲気盛り上げていました。



## アルゼンチン音楽にうっとり

アルゼンチン出身のギタリスト&シンガーソングライター Florencia Ruiz さんのトーク&ライブがオーブスクエアで開催されました。通訳は経済学部川端美都子准教授。司会進行・受付・その他準備など川端ゼミの学生が行いました。学外への広報活動も行い、地域の方々との協力を得ることができました。



## 土庄町及び小豆島町との包括的連携・協力に関する協定

香川大学と土庄町及び小豆島町との「包括的連携・協力に関する協定書」並びに「サテライトオフィスの運営に関する覚書」調印式を開催。これまでは教員や部局単位での連携を中心に活動してきたものを、今後は大学として活動をバックアップすることで、より多面的な活動に発展することを期待しています。

# CIRCLE



## 書道部

私たちは主に、夏の展覧会、大学祭での展示、卒展に向けて、作品の作成を行っています!各自作品の大きさや書体も自由に考えることができ、自分のやってみたい作品に挑戦できます(^)/ 主な活動日は水曜日ですが、授業等がなくて書道教室が空いている時間であれば、いつでも自由に練習ができます!中途入部も大歓迎です。兼部や他のサークルとの掛け持ちも可能なので、楽しく書道をしたい!という方、お気軽にお声をかけてください!



## 空手道部

日々の稽古では、基本、移動、型、組手等を集中して行っており、一時間半という短い時間ながら、充実した稽古を行っています。また、他大学、他道場との交流もあり、幅広い人脈が築けます。空手と聞くと、危険で怖いというイメージですが、香川大学空手道部では穏やかな部員が多く、ケガや危険には細心の注意を払って稽古しています。



## 医学部 バスケットボール部

私たちの目標は「勝てるチーム」を作ることで、近年は外部からコーチを招いて専門的な指導を受けています。おかげで、近年はチーム力が少しずつ向上し、特に女子は西コメ、西医体共に結果を出すことができました。また、日常生活においても、仲間とともに遊んだり、一緒に勉強することもあり、お互いに高め合えるような関係を築くことができている。バスケ部の活動が気になる方はいつでも気軽に体育館に遊びに来てください!